

■欧州：欧州統計局、EU各国における2017年下期の家庭用電気料金を公表

欧州統計局（Eurostat）は2018年5月30日、2017年下期におけるEU各国の家庭用電気料金を公表した。EU全体の平均では、昨年同期に比べマイナス0.2%とわずかに減少し、1kWh当たり20.5ユーロ・セント（約27円）となった。最も安い電気料金はブルガリアで、1kWh当たり10ユーロ・セント以下となっていたのに対し、デンマークやドイツでは同30ユーロ・セントを超えていた。増減比率では、キプロス（+12.6%）、ルーマニア（+7.2%）、マルタ（+7.1%）で増加がみられた一方、イタリア（-11.1%）、クロアチア（-7.5%）、スロバキア（-6.2%）で減少となった。電気料金に占める公租公課の比率も同時に公表されており、EU平均では40%で、公租公課の比率が高い国はデンマーク（69%）、ドイツ（55%）、ポルトガル（52%）となっている。